



外国出張報告書

平成 27 年 3 月 20 日

- 1.出張国名 ブルキナファソ・パラグアイ
- 2.出張月 平成 27 年 2～3 月
- 3.出張目的 関係機関との協議、植林区画の確定作業の実施、関係機関等との調整：A

4.成果の概要

(1) 関係機関との協議（ブルキナファソ）

10 月の政変後の省庁再編に伴い共同研究機関が再編され次官が交代したため、新次官に面会してプロジェクト活動への協力を要請し、協力を取り付けた。

共同研究機関および協力機関で構成される技術科学委員会を開催し、プロジェクト活動の進捗状況や今後の計画について共有して理解を深めた。

(2) 植林区画の確定作業の実施（パラグアイ）

植林区画の土地の法的権利の状況、土地権利の証明書の発行に必要な当該区画の位置情報や面積等を把握するため、関係機関の協力を得て確定作業を実施中である。調査途中の結果ではあるが、土地所有権を有している農家が想定したよりも多くなる見込みとなった。

(3) 関係機関との調整（パラグアイ）

第 3 回東部 5 県における植林プログラム CDM 計画策定セミナーを開催し、プロジェクト関係機関、参加農家代表、対象地域の行政機関の参加を得て、各機関の協力内容等について理解を深めるとともに参加農家の意識向上を確認した。